第2回 府立北摂つばさ高等学校 学校運営協議会 会議録

日 程：令和６年11月8日（金）14時30分～17時

場 所：本校校長室、教室

委員出席者（五十音順、敬称略）
今堀洋子委員、長田佳久委員、坂口一美委員、田中宏和委員、中島麻衣委員、中山優斗委員

事務局出席者
田中（校長）、深田（教頭）、髙本（事務長）、佐藤（首席）、美濃（首席）

＜協議事項＞〇委員 ●事務局

1, 本校の平常授業見学の感想

〇授業見学をして、積極的に授業に参加する生徒が多いことに感心した。

〇英語コミュニケーションの授業では、新しい端末を活用したアクティビティが行われていた。

〇友達同士でペアを組んで議論するなど、社会スキルを身につけるための工夫がされていた。

〇小学校ではディスカッションスタイルの授業が増えている。中学校でもディスカッションスタイルの授業をより多く取り入れるべきと、小学校から指摘され増やしているものの、受験などがあり難しい部分もある。小学校から学ぶことは多い。その点、高校でも同様のことが言え、受験を意識すると話し合いの授業などが少なくなってしまう。

〇大学では講義形式の授業が多く、小学校から高校までの学習の中でディスカッションスタイルが少ないことに危機感を抱いている。大学でも学生の興味を引く工夫が必要と感じた。

2, 各学年分掌から進捗状況報告について

〇2年生で遅刻数が増加しているが。

●欠席数は減っているが、遅刻数が多いのが現状。遅刻の理由は、体調不良や不規則な生活習慣等様々。

〇体育大会と文化発表会の満足度に10％の差があるのはなぜか。

●体育体感に関しましては、競技の特性上走る種目があるため、好き嫌いが出ている可能性がある。

〇部活動加入率が49.5％で、体育大会や文化発表会などの行事にもかかわってくれていると思うので、加入率が上がるようにしていってほしい。

〇学校HPの課題について、どのようにとらえているか。

●大阪府で決められたフォーマットでやっている。情報が古いままであったり、更新頻度が少ない

ことに関しては、改善していく。Instagram やその他 SNS を学校HPと連携させ、情報発信の効率化を図っていく。

〇生徒の活動をもっと対外的にしていくことについて、英語に興味を持たせるのはどうか

●国際交流として、タイと連携をとっている。タイからは日本語学科の生徒が参加のため、日本語での交流が依頼されているが、本校でも双方向の授業などを提案し、英語活動がしやすい環境を作っていきたい。

〇英語が話せる学校、英語が話せる生徒の輩出は特色として生かせると思う。

〇情報発信で学校によっては Instagram 委員会などがあるので、生徒会などに取り組んでもらうのはどうか。

●生徒会が主体となって、様々な活動に臨んでいきたいと思う。

〈その他、校長が必要と認める事項について〉

特になし

〈授業その他の教育活動に係る保護者からの調査審議に関する事項〉

特になし

〈閉会〉

●多くのご意見を賜り、会が活発におこなえたことに感謝いたします。次回は2月上旬に学校運営協議会を開催いたします。よろしくお願いします。